

新しい一步を踏み出す前に、歩いてきた道をふり返って見てみよう

早いもので、4月に始まった新しい学年が終わります。

2年生、3年生に進級する人もいれば、違う学校へ行く人、学校をやめて働く人、まだ決まっていない人がいますが、4月になればそれぞれ新しい環境で慣れないことが多く、疲れたり、悩んだり、がっかりしたり、困ったりしたりすることが出てくるかもしれません。

そこで、新しい一步を踏み出す前の今、自分がこの上尾橋高校で歩いてきた道を振り返ってほしいと思います。

中学校卒業後に進学する学校として、あなたはなぜこの上尾橋高校を選びましたか？

高校入試の面接のときに、あなたは志望動機を、なんと答えましたか？

「勉強をがんばりたい、資格をとりたい、部活動をやりたい、学校行事を楽しみたい、友達をたくさんつくりたい」などきつと前向きな言葉で答えていたのではないのでしょうか？
または、「さまざまな事情で小学校や中学校に行けなかったけれど、生活を立て直したり、学びなおしをすることによって、今までできなかったことをやりなおしたい、遅れたものを取り戻したい」など、熱い思いを抱いていた人もいたのではないのでしょうか。



しかし一方で、「友だちや先輩とトラブルになった、先生とぶつかった、自分の生活を立て直せなかった」など、現実の世界はきつと思いきや思い通りにいかないこともあったことでしょう。そんなとき、今すぐ逃げ出したい、やめたいと思った人もいたかもしれません。

「こんな学校大嫌いだ、先生は口うるさくて、文句ばかり言う」

「同級生や先輩との関係に疲れた。もう学校に来たくない！」

「朝起きるのがつらくて、学校に来るのがめんどくさい」

そんな言葉を保健室でも聞きました

時には涙を流すほど、体調が悪くなるほど、苦しんでいる人もいました。

でも今これを読んでいる人は、進級するかどうかは別として、少なくとも一年間は、がまんして、がんばってきた人です。



私の好きな「モモ」という子供向けのお話の中に、道路をほうきで掃いてきれいにする仕事をしているベッポというおじいさんが、モモという主人公の女の子にこんなお話をする場面があります。



「(自分は)とっても長い道路(掃除)を受け持つことがよくある。…
ときどき目をあげて見るんだが、いつ見ても残りの道路はちっともへってない。
だからもつとすごいきおいで動きまわる。心配でたまらないんだ。
そしてしまいには息が切れて動けなくなってしまう。」

いちどに道路ぜんぶのことを考えてはいかん。

つぎの一步のことだけ、次のひとはき(そうじすること)だけを考えるんだ。

ひょっと気がついたときには、1歩1歩すすんできた道路(そうじ)が全部終わつとる
どうやってやりとげたかは、じぶんでもわからん。これがだいじなんだ」



たぶんベッポは、若い頃はあまりにも長い道路を見て、

やる前からやる気がなくてやめてしまったり、がんばりすぎて途中で疲れて掃除ができなくなってしまう
たり、自分にこんな長い道路の掃除ができるのかと、途中で不安に押しつぶされそうになったことがあつた
のでしょ。でも、ひょっと気がついて後ろをふりむいたときに、自分が掃除をしてきたとっても長い道路が
続いているのを見て、

「自分はこんなに長い道路をがんばって掃除してきたという達成感」、

「最初はどうなることかと思つたけど、自分はこんなに長い道路を掃除できたんだという自信」

が、わいてきたのではないのでしょうか。そしてその積み重ねが、モモへのお話になったのだと思います。

4月からあなたがどこで生活していても、何をやっても、つらいこと苦しいこと、途中でいやになってしま
うことはあると思います。そんなとき

「もう無理！もうやだ！もうやめたい！いつまでこんなことが続くの？」

そんな気持ちになって投げ出したくなることもあるでしょう。逆に、

「なんとかしなくちゃ！少しでも早く、この苦しさから抜け出したい！」

あせりすぎて、かえって疲れてしまい、動けなくなってしまうこともあるでしょう。

「どうせ無理、やれるわけない！」

先のことを心配しすぎて、やる前から動けない人もいるかもしれません。



そんなときはまず、今やらなければいけないことをやってみましょう。

とりあえず1歩前に進んでみましょう。それが終わったら、次に目の前にあることをやってみましょう。

それを繰り返しているうちに、ひょっと気がついたときには、1つ1つ終らせてきたことが、全部終わっている
はず。自分でもどうやってやりとげてきたか、思い出せないかもしれませんが、これが大切なのです。

もし、自分にはやれる自信がない…と思つたら、この上尾橋高校で過ごした日々を思い出してください。

そして入学したときの自分と、今の自分を比べてほしいのです。

つらかった、悩んだ、苦しかった経験も含めて、あなたを大きく成長させているはず。です。

4月から新しい一步を踏み出す前に、自分が歩いてきた道をふりかえり、

がんばってきた日々と成長した自分を、これからのあなたの自信にして欲しいと思います。

